本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3丁目2番95号	☎大阪 06 (586)3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎堺 0722(38)1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39番6号	☎高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1丁目8番2号	☎神戸 078(360)3100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺栗田町1番地	☎京都 075(315)7381
奈良支社	〒631 奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1丁目5番地	☎和歌山 0734(31)2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(84)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525 草津市追分町荒堀680の1	☎草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12番11号	☎彦根 0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒526 長浜市南呉服町3番4号	☎長浜 0749(62)7171
本社ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央平野町4丁目1番2号	☎大阪 06 (202)2221

大阪ガス株式会社

お ね が い

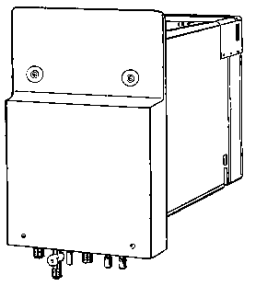
ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

734T0392BE

パックイン ガス風呂給湯器

外壁貫通設置型 31−759型

型式名 WF-1600AT-1



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

必ずお守りください
各部の名まえ
使用方法
凍結予防方法
点検・お手入れ
故障かな?と思ったら

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのバックインを
お求めいただきまして、
まことにありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

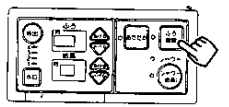
もくじ

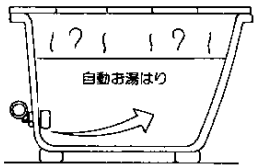
●特長・機能の紹介……1
●必ずお守りください……2～4
●各部の名まえと扱いかた……5～8
●初めてお使いいただくときに……9
●使用方法
　●お湯をお使いのときは……10～13
　●おふろを沸かすときは……14～19
　●呼出スイッチの使いかた……19
●凍結予防方法……20～21
●点検・お手入れ……22～23
●故障かな？と思ったら……24～26
●寸法図……27
●仕　様……28
●保管とアフターサービス……29

特長・機能の紹介

1 スイッチポンで お風呂が沸かせます。

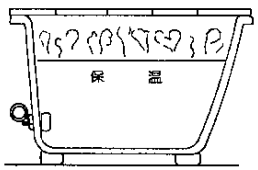
ふたをして ふろ自動 スイッチを押せば
あらかじめ決めておいたお好みの湯温と湯量でお湯はりができます。

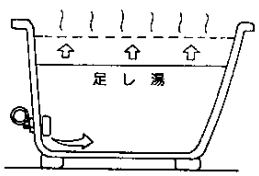




2 湯温と湯量のみはりは 機器におまかせ

ふろ自動 スイッチを押しておけば、
4時間以内ならお湯がさめれば自動で保温、
お湯が減れば自動で足し湯します。





3 湯量アップと安定した湯温で 快適なシャワーが楽しめます。

専用のシャワーセットにより水圧の低い場所でも湯量がアップしました。また、クイック制御によりすばやく湯温が安定します。

必ずお守りください

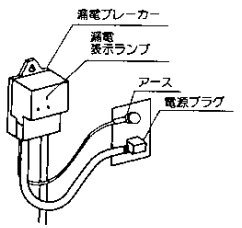
■使用ガスの種類の確認

- ガスの種類を確かめてください。
  機器本体（銘板）に表示してあるガスの種類以外では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとＬＰガスとがあります。
- 転居される場合は、地域によりガスの種類が異なりますので、転居先のガスの種類を確認の上、機器銘板と異なる場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
  （29ページ参照）

メーカー型式
設置方式
ガスの種類およびグループ → ●都市ガス 13A ●ＬＰガス
ガス消費量
定格電源
定格周波数
製造年月日および製造番号
製造業者名

■使用電源の確認

- ＡＣ100Ｖ（50/60Ｈｚ）以外の電源では使用しないでください。
- 電源プラグ（漏電ブレーカー付）は、必ず浴室外に設けたアース端子付のコンセントに差し込んでください。
- アース線をアース端子に取付けてください。

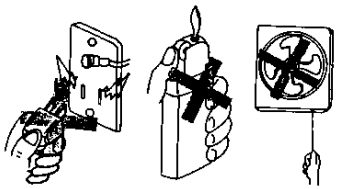


■設置場所について

- 機器の設置工事はお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

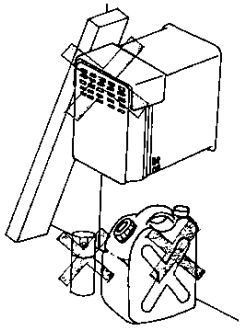
■ガス事故防止について

- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元せんを閉めてお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
- お買い求めの販売店や大阪ガス支社の係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や電源プラグの抜き差しや、近くの電気機器の「入」「切」をしないでください。



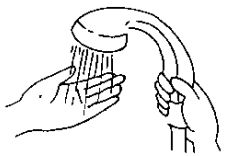
■火災予防

- 排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。



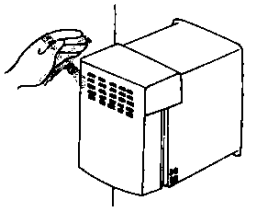
■シャワー使用時のご注意

- シャワーの使いはじめには、いきなり体や頭にかけずに手で湯温を確認してから使用するようにしてください。使いはじめに熱いお湯がでることがあります。
  シャワー、上がり湯をご使用になって湯を止めた直後やあたたか運転の終了直後にシャワーをお使いになる場合にもそのつど確認してください。小さいお子様が１人で使用する場合は、特に注意させてください。



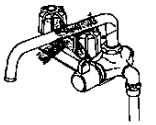
■やけどのご注意

- 使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。特に、小さなお子様がいる家庭では、注意してください。

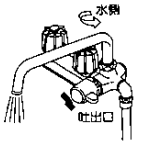


■シャワーセット（混合水栓）使用時のご注意

- 高温で使用中は水せん本体が熱くなりますので注意してください。



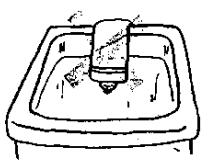
- 高温で使用した後、またすぐに出湯する場合には熱い湯が出る恐れがありますので安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。



- 一時止水機能を持つシャワーセット（8ページ）使用時で給湯・シャワーを使い終った後は、切換ハンドル（一時止水）だけで湯水を止めておかないで、給湯・給水両せんでしっかり止めておいてください。

■入浴時のご注意

- 浴そう内の風呂アダプターをタオルなどでふさぐと、循環不良となり、ふろの沸かし上げができません。また、タオルの糸くずが機器に吸い込まれて、故障の原因になることがあります。
- 沸かし上げのときは、周囲のお湯よりあついお湯が出ますので、風呂アダプターの下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。



■入浴剤や洗剤についてのご注意

- 硫黄、酸、アルカリや粉末を含んだ入浴剤及び洗剤は熱交換器が腐食したり駆動部を摩耗させる原因となるものがありますので、入浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

■飲用についてのご注意

- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲んだり調理に用いないでください。

■市販の部品使用について

- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。

■雷が発生しているとき

- 雷が発生しているときは、使用を中止して、電源プラグ(漏電ブレーカー付)をコンセントから抜いてください。

■停電のとき

- この機器は電気で作動しますので停電中は使用できません。
- 停電中は全ての動作を停止します。この場合は、蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯せんを閉めてください。
- 停電復帰後も自動的に運転されませんので、10~19ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

■異常時の処置

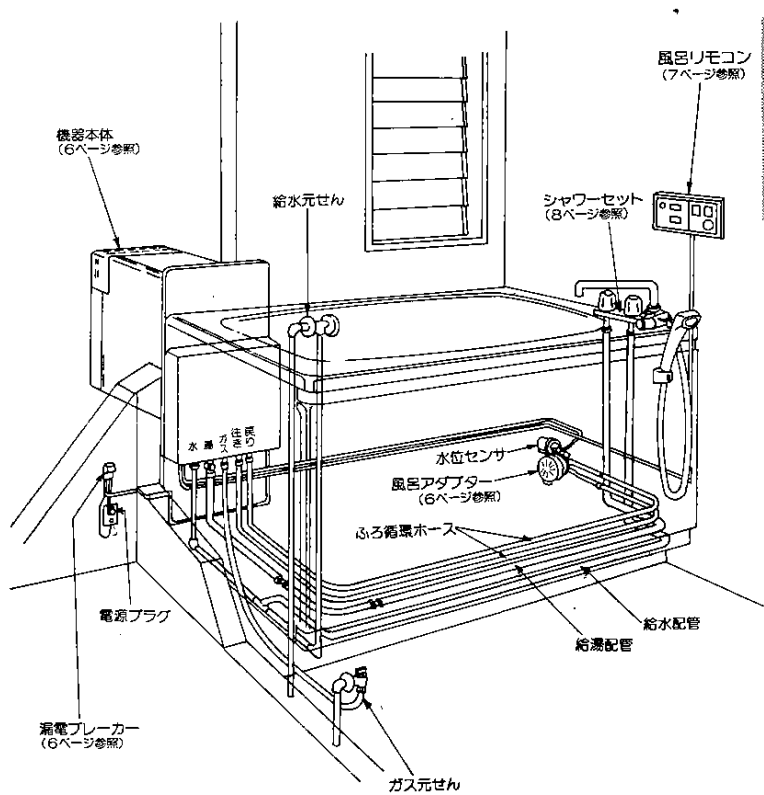
- ご使用中に普段と違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐに使用をやめて電源プラグを抜き、ガス元せんを閉めてください。
  24~26ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

■機器内部の凍結予防について

- 機器内部の凍結予防は、20~21ページの機器内部の凍結予防方法にしたがって予防処置をしてください。

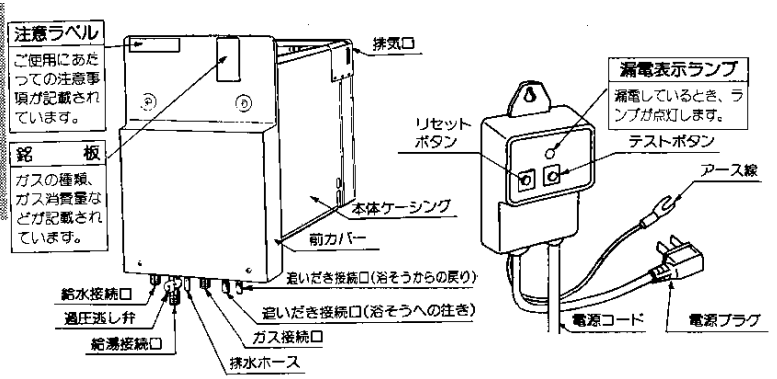
各部の名まえと扱いかた

■標準設置例



※本図は、浴室のみの配管設置例です。
浴室外へ給湯配管をすれば台所・洗面所等でもお湯が使用できます。別売部品のメインリモコン(8ページ参照)もあります。

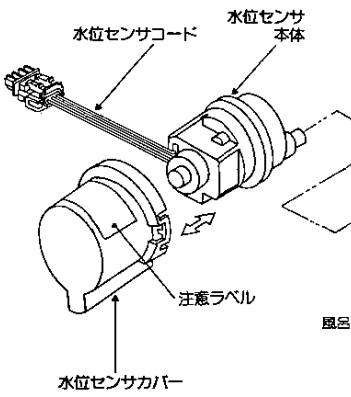
■本体



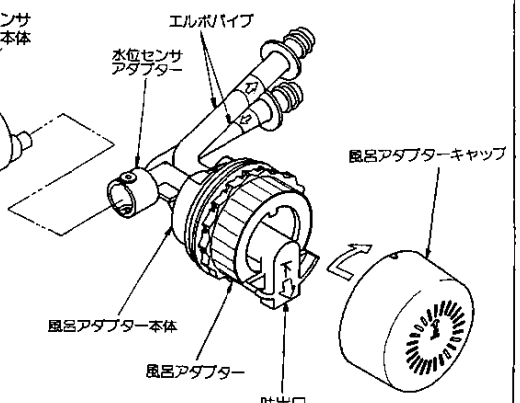
■漏電ブレーカー

■風呂アダプター

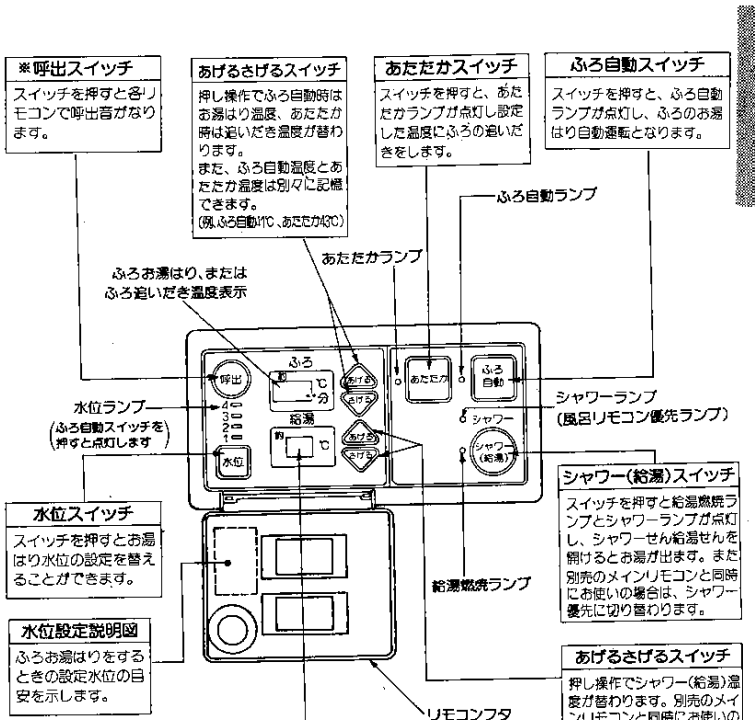
《水位センサ》



《風呂アダプター》



■風呂リモコン



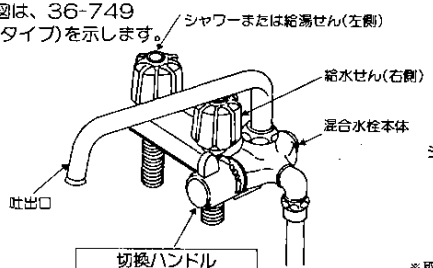
※呼出スイッチは、別売部品のメインリモコンを台所等で使用する場合、浴室からの呼出しに使用します。
(19ページ参照)

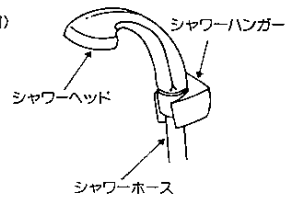
** 「分」表示は別機種対応の表示であり、本機種には特に関係はありません。

(注) スイッチを押すと、音(ピッ)がしてランプの表示が切り替りますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

■シャワーセット(別売部品 36-748，36-749)

本図は、36-749
(右タイプ)を示します。



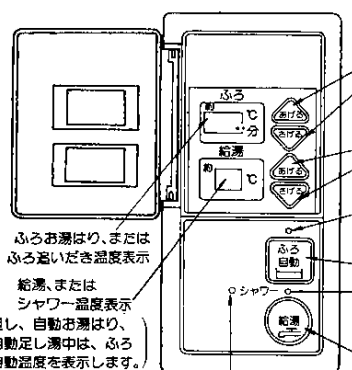


切換ハンドル
右にまわすと吐出口から吐水し、左にまわすとシャワーから吐水します。ハンドルのノブを中央付近に合わせると一時的に止水できます。
(一時止水機能)

※取扱い及び取付については、シャワーセットに同梱の取扱・設置工事説明書をお読みください。

※シャワーセットには、スコールシャワータイプもあります。

■メインリモコン(別売部品 36-795)



あげるさげるスイッチ
押し操作でふろのお湯はり温度または、追いだき温度が替わります。

あげるさげるスイッチ
押し操作で給湯温度が替わります。

ふろ自動ランプ

ふろお湯はり、または
ふろ追いだき温度表示

ふろ自動スイッチ
スイッチを押すと、ふろ自動ランプが点灯し、ふろお湯はり自動運転となります。

給湯、または
シャワー温度表示
但し、自動お湯はり、自動足し湯中は、ふろ自動温度を表示します。

給湯燃焼ランプ

給湯スイッチ
スイッチを押すと給湯燃焼ランプが点灯し給湯せんを開けるとお湯が出ます。

シャワーランプ(風呂リモコン優先ランプ)
風呂リモコン側でシャワー(給湯)スイッチを押すと点灯します。シャワーランプ点灯時は、メインリモコンでの給湯温度の変更はできません。

(注)スイッチを押すと音(ピッ)がしてランプの表示が切り替りますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

** 「分」表示については
7ページを参照

初めてお使いいただくときに

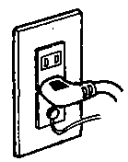
(使用前の確認)

1 給水元せんをいっぱいに開けます。

2 給湯せん、シャワーせんを開けて水が出ることを確認してください。

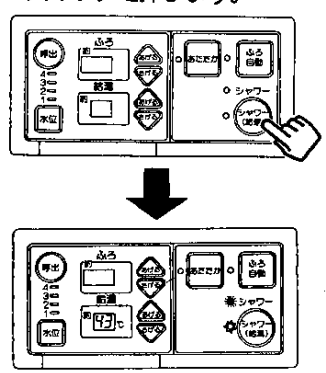
3 ガスせんを開けます。

4 電源プラグ(漏電ブレーカー付)を根元まで確実にコンセントに差し込みます。



(給湯の準備)

風呂リモコンのシャワー(給湯)スイッチを押します。



●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に、「シャワーランプ」が「赤色」に点灯し、給湯温度表示部に温度表示が出ます。

※別売部品のメインリモコンを同時に使用する場合、メインリモコン側にも給湯温度が表示されます。

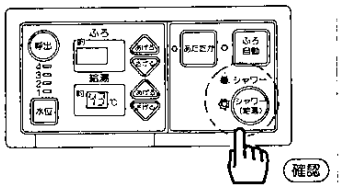
電源プラグを差し込んで最初にお使いのときは、初期設定温度として43℃が設定されます。

本取説では、ランプの表示を下記のように表わします。

○ 消灯　◎ 緑点灯　● 赤点灯

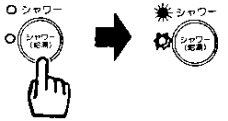
使用方法

1 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯しているか確認します。

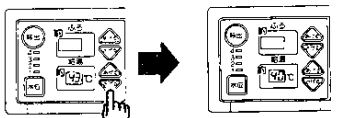


- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作2から操作してください。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯していない場合は、シャワー(給湯)スイッチを押します。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。
- 「シャワーランプ」が同時に「赤色」に点灯します。

※別売部品のメインリモコンを同時にお使いの場合、「給湯燃焼ランプ」が「緑色」で「シャワーランプ」が消灯している時は、シャワー(給湯)スイッチを押すと「シャワーランプ」が「赤色」に点灯しシャワー優先に切り替わります。メインリモコン側も「給湯燃焼ランプ」は「緑色」に、シャワーランプ」は「赤色」に点灯します。



2 スイッチでお好みのシャワーまたは給湯温度に設定します。



- 給湯温度の表示は目安ですが、35~50℃、60℃の17段階に設定できます。
- スイッチは1回押すたびに、1段階づつ調節できますが、押しつづけると50℃までは速く動きます。

温度表示	通常1℃ずつ	熱湯
43℃	約35℃、36、……	約60℃
	……46、49、50	

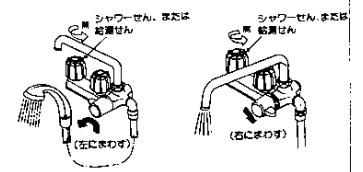
シャワー優先とは…　(シャワーを安心してお使いいただくために)

- 別売のメインリモコンを同時にお使いの場合、シャワーランプ点灯時は、メインリモコン側では、給湯温度が変えられなくなっています。
- 浴室でシャワーまたは給湯を使用している間は、風呂リモコンの「給湯燃焼ランプ」が「赤色」に点灯すると共に「シャワーランプ」も「赤色」に点灯します。
  このとき、別売部品のメインリモコンを台所・洗面所等で合わせて使用している場合は、メインリモコンの「シャワーランプ」も「赤色」に点灯し、浴室でシャワーまたは給湯を使用していることをお知らせします。

ご注意！

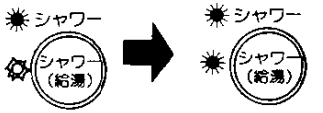
- 表示している温度と給湯温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

3 シャワーせんまたは給湯せんを開けます。

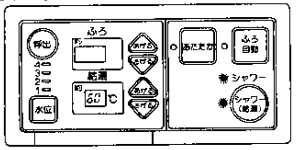


- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」に替わります。
- しばらくしてお湯が出ます。
  (お湯が出るまでの時間は、配管長さによって変わります。)

※別売部品のメインリモコンを同時に使用の場合は、メインリモコン側の「給湯燃焼ランプ」も「赤色」に替わります。



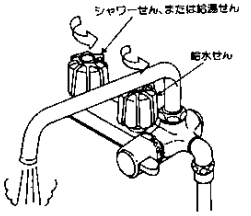
- 給水圧力が低く給湯せんの操作だけでは十分な湯量が得られない場合は、専用のシャワーセットで湯と水をミキシングして使用することをお推めします。この場合、2スイッチで湯温を60℃に固定して使われることをお推めします。



ご注意！

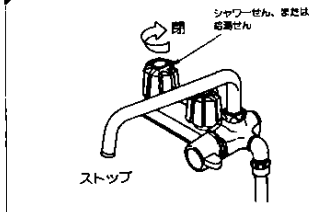
- この場合、湯温の調節が少ししづらい場合があります。(12ページ参照)
- 使用上やけどにはご注意ください。(3ページ参照)

専用シャワーセットをご使用の場合



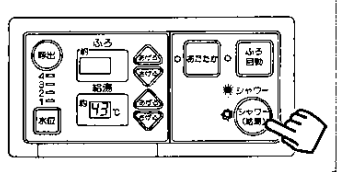
(シャワー・給湯停止)

1 シャワーせんまたは給湯せんを閉めます。



- お湯が止まり、「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。
- 「シャワーランプ」は「赤色」のまま点灯しています。

2 もう一度(シャワー(給湯))スイッチを押します。



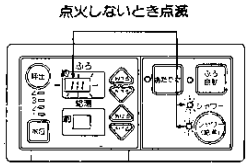
- 風呂リモコンの「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」が消えます。
- 別売部品のメインリモコンと合わせて使用している場合、メインリモコンの(給湯)スイッチを押しても解除できます。

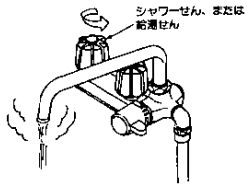
ご注意！

●解除後再び(シャワー(給湯))スイッチを押してシャワー及び給湯を使用する場合、解除前の設定温度が35~50℃のときはそのまま同じ温度が表示されますが、解除前の設定温度が60℃であったときは43℃に戻ります。

ご注意！ (シャワーおよび給湯使用時)

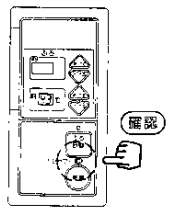
- お湯が出るまでの時間は、機器からの配管長さにより変わりますので、使い始めは最初に水が出てしばらくしてからお湯が出ます。
- はじめてご使用になるときなどは、ガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。この場合、風呂リモコンおよびメインリモコンの「給湯燃焼ランプ」が点滅し、さらにふろ温度表示部がエラーコード[11]で点滅し給湯不着火をお知らせします。
  以上のような場合は、給湯せん、又は、シャワーせんを閉じ、給湯せんを開ける操作を2~3回繰り返してください。



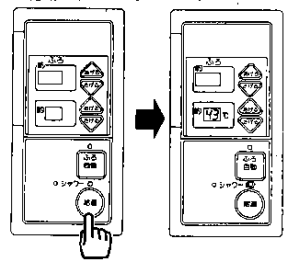


- 給湯せん、シャワーせんを絞りすぎる（約2.5ℓ/min以下）と熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 湯温を60℃に固定して、湯と水をミキシングして使用する場合、湯温調節がしづらい場合があります。この場合、給湯せんはほぼ全開で固定し、水の量で調節すると比較的易しく操作できます。
- 給湯温度を60℃設定で使用したあとに給湯運転を解除し（シャワー（給湯）スイッチを押して「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」を消す）、再びシャワーまたは給湯を使用するとき（再びシャワー(給湯)スイッチを押す）には、給湯温度は43℃にもどります。
- 給湯せんで湯量を絞っていくと、水の中の空気が分離して気ほうとなり、湯が白くなることがありますが、空気ですので心配はありません。
- 2ヶ所で同時使用されますと、ぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。特に、シャワー使用中は同時使用を避けてください。
- 夏期水温が30℃近くなりますと、低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯せんをさらに開けて湯量を多く出すか、専用シャワーセットの給水せんを開けて湯と水を混ぜて使用してください。(11ページ参照)

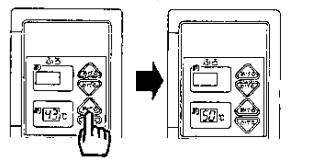
1 メインリモコンの「給湯燃焼ランプ」が点灯していることを確かめます。



- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作2から操作してください。
- 「給湯燃焼ランプ」が点灯していない場合は、(給湯)スイッチを押します。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。



2 スイッチでお好みの給湯温度に設定します。



- 風呂リモコンでも スイッチを押せば温度設定はできます。

ご注意！

●シャワーランプが点灯している場合はメインリモコンでの給湯温度変更はできません。(シャワー優先)この場合、浴室で使用している温度のお湯が出ます。シャワー優先を解除するには、一担(給湯)スイッチを押し、給湯を切ったあと、再度(給湯)スイッチを押してください。

3 給湯せんを開けます。

- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」になります。
- しばらくしてお湯が出ます。

4 使用後、給湯せんを閉めます。

- お湯が止まると「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。

(給湯)スイッチをそのまま「入」にしていても大丈夫です。

- 通常「入」のままで「切」にする必要はありません。次回お使いのとき（湯温が同じで良い場合）そのまま給湯せんの開閉のみの操作で出湯できて便利です。

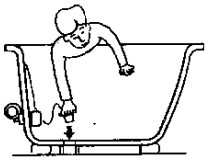
※給湯運転を解除したい場合、(給湯)スイッチを再度押します。また、浴室リモコンからも給湯運転の解除が可能です。この場合は(シャワー(給湯))スイッチを2度押してください。(1度押すと、シャワー優先状態(10ページ参照)となります。)

ふろ自動とは…

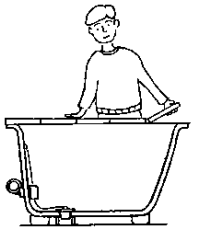
ふろ自動 スイッチを押すと、
次の動作を機器が自動で行います。

(運転前の準備)

1 排水せんを閉めます。
お風呂を沸かす前に必ず
排水せんを閉めます。

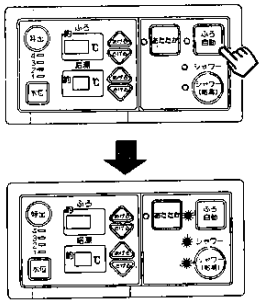


2 浴そうにふたをします。
この機器は浴そうにふたをしたまま
お湯はりができます。



(ふろ自動運転)

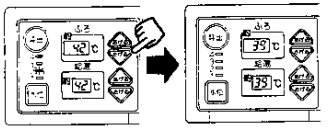
1 ふろ自動 スイッチを押します。



●「ふろ自動ランプ」と「シャワーランプ」が「赤色」に点灯し、「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」に替わり自動的にお湯はりが開始されます。

※別売のメインリモコンを同時にお使いの場合、「シャワーランプ」はそのままです。

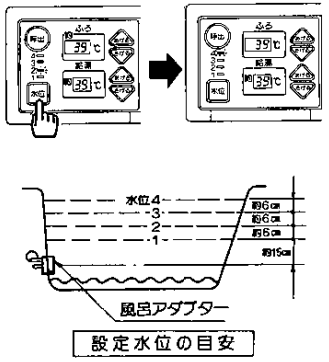
2 スイッチでお好みの入浴温度に設定します。



●電源投入時または停電復帰後は、42℃に設定してあります。お好みの温度が42℃と異なる場合は、ふろの 湯 スイッチで調節します。このとき、給湯の設定温度も同時に替わります。

●お湯はり温度は、約37から50℃の範囲で1℃ずつ設定できます。

3 水位 スイッチで浴そう内のお湯はり水位を設定します。



●電源投入時または停電復帰後は、水位2となっていますが、希望の水位を1から4の4段階まで選べます。

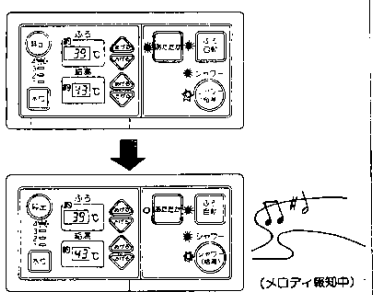
●水位の目安は、風呂アダプターの中心から上方約15cmから約6cmきざみの4段階となっています。

●しばらくして、浴そうの風呂アダプターからお湯が出てきます。同時に、風呂リモコンの「給湯燃焼ランプ」が「赤色」に替わります。

※左図の設定水位を示す数値はおよその目安です。

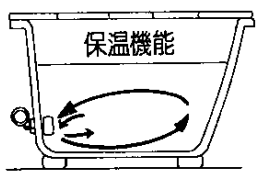
●お風呂の設定水位までお湯はりしますと自動的に風呂アダプターから出ていたお湯が止まり、その後お風呂のお湯を循環し、ふろ自動設定温度まで沸かし上げます。

お風呂が沸き上がりますと、自動でストップし、リモコンからメロディでお知らせします。



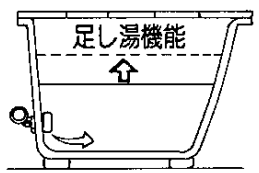
- 沸き上げ運転に入りますと、「あたたかランプ」が「赤色」に替わります。この時、給湯温度は、お湯はり温度からシャワー温度（別売部品のメインリモコンを同時にお使いの場合は、シャワーまたは給湯温度）にもどります。
- 設定した水位までのお湯はりと沸き上げが終了しますと、リモコンから約25秒間メロディが流れてお知らせします。
- 同時に自動保温、足し湯状態となります。このとき「給湯燃焼ランプ」は「赤色」から「緑色」に替わり、「あたたかランプ」は消灯します。「シャワーランプ」と「ふろ自動ランプ」は「赤色」のままです。

お湯の温度が下がったら、自動であたためます。(保温機能)



- 保温中は約20分毎にポンプがまわり、湯温を検知して温度が下がっていると自動的に設定した温度まであたためます。このとき、「あたたかランプ」は「緑色」から「赤色」に替わります。
- 保温中にふろ自動の設定温度を替えると、その温度に沸き上げることができます。ただし、浴そう湯温より低目に設定を替えても、浴そう湯温はそのままです。この場合、一時的にポンプがまわり、燃焼することがありますが異常ではありません。
- 保温機能は、ふろ自動 スイッチを押してから約4時間作動します。

お湯が減れば自動で足し湯します。(足し湯機能)



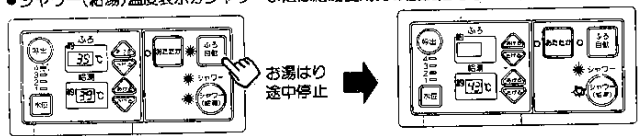
- お湯の量が減ると（自動お湯はりが終了したときの水位から約3cm下がると）自動的に設定水位まで設定温度のお湯を足し湯します。このとき「給湯燃焼ランプ」は「緑色」から「赤色」に替わります。この時、シャワーまたは給湯温度は、お湯はり温度が表示されますが、足し湯終了時は元の温度にもどります。
- 自動足し湯機能はふろ自動スイッチを押してから約4時間作動します。

※4時間経過後、「ふろ自動ランプ」、「あたたかランプ」、「水位ランプ」及びふろ温度表示が消えます。

(ふろ自動運転停止、保温運転停止)

1 ふろ自動運転を途中で止めたいときは、再度 ふろ自動 スイッチを押します。

- 「ふろ自動ランプ」が消えます。
- 「水位ランプ」とふろ温度表示が消えます。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」になります。
- シャワー(給湯)温度表示がシャワーまたは給湯使用時の温度にもどります。



2 保温を途中で止めたいときも、再度 ふろ自動 スイッチを押します。

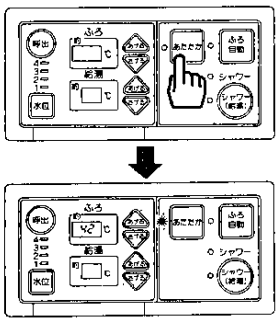
- 「ふろ自動ランプ」、「水位ランプ」及びふろ温度表示が消えます。

※保温運転は、ふろ自動運転中のみに作動し、あたたか運転だけで沸き上げる場合ははたらきません。

ご注意！ (ふろ自動運転の場合)

- 浴そうの排水せんを閉め忘れて自動お湯はりした場合、お湯はり開始後約1時間経過すると自動的にお湯はりを停止します。
- ふろ自動スイッチを押して自動お湯はりを開始すると、給湯温度は設定のふろ温度と同じ温度に替わります。また、足し湯運転中もふろ温度と同じ温度に替わります。
  - ふろ自動運転中にあたたかスイッチを押すと、ふろ追いだき運転に替わります。ふろ追いだき運転終了後は、ふろ自動運転にはもどりません。
- 自動お湯はり中の給湯使用について
  - 自動お湯はり中、給湯せんを開ければお湯を使用することはできますが、給湯の温度はふろの温度と同じ温度になります。また冬季など入水温度が低い場合は表示の温度より低いことがあります。
  - 配管によっては、給湯せんからのお湯が出にくいことがあります。
  - 給水圧力が低い場合、排水ホースからお湯が少し出ることがありますが異常ではありません。(26ページ参照)
- 自動お湯はりの停止水位について
  - 自動お湯はりが停止する水位は、風呂アダプター中心から上方へ約15cmから約6cmきざみの4段階で調整します。(15ページ参照)
- 浴そうに設定水位4以上の量の湯が残っている場合は、自動お湯はり運転はできません。
  - 水位4レベルより多くのお湯を落し込みたい場合は、給湯せんから足し湯してください。
- 次のような場合は異常ではありません。
  - 風呂アダプターから「ポコポコ」と気泡がでる。(26ページ参照)
  - 自動運転開始または、終了直後、本体排水ホースより少量のお湯が出る。(26ページ参照)

1 あたたか スイッチを押します。

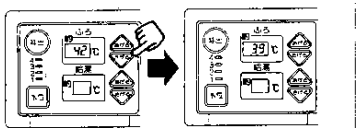


●「あたたかランプ」が「緑色」に点灯し、浴そう内のお湯(または水)が循環しはじめます。同時に、「ふろ追いだき温度表示」が点灯します。
●しばらくして「あたたかランプ」が「緑色」から「赤色」に替わり、ふろの追いだきを始めます。

ご注意！

●あたたか運転をする前に風呂アダプターキャップが十分つかる程度のお湯(または水)をはってあるか確認してください。お湯(または水)が少ないとあたたか運転はできません。

2 ふろ スイッチでお好みのふろの追いだき温度を設定します。



●お買上げいただいた時は、42℃に設定してあります。お好みの温度が42℃と異なる場合は ふろ スイッチで調整します。
●ふろの追いだき温度は、約37から50℃の範囲で1℃ずつ設定できます。また、ふろ自動運転による沸き上げ温度と違う温度に記憶できます。
※途中で追いだきを止めたいときは、再度 あたたか スイッチを押します。

沸き上がりますと 自動でストップ

●「あたたかランプ」、「ふろの追いだき温度表示」が消灯し、約30秒後にお湯の循環が止まります。

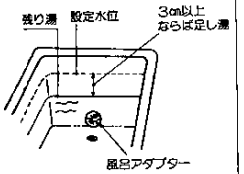
ご注意！ (ふろの追いだき・沸かし直しの場合)

●ふろの追いだき温度表示の温度と実際の沸き上がり温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

●おふろ沸かしは、浴そうに水を張ってから沸かすと時間がかかります。浴そうが空の状態からおふろ沸かしをする場合は、「ふろ自動運転」をおすすめします。

(つづき)

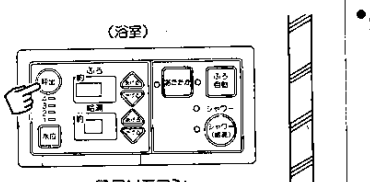
●ふろ自動運転の保温が終了しているとき(「ふろ自動ランプ」が消灯しているとき)には、ふろ自動 スイッチを押して沸かし直しをすることができます。
この場合、残り湯の量が設定している水位より少ない場合(設定水位より約3cm以上下がった水位)は、設定水位まで足し湯したうえで、設定温度に沸き上げます。
●お買求めになってはじめてあたたか運転をする場合は、風呂配管内に水がないため、運転前に一度ふろ自動運転を約30秒間行ない、(ふろ自動 スイッチ「入」、「切」)その後あたたか運転を行なってください。



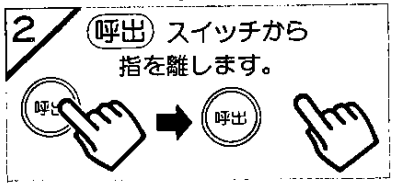
呼出スイッチの使いかた

※呼び出しスイッチは、別売部品のメインリモコンを台所等で使用する場合、浴室からの呼出しに使用します。

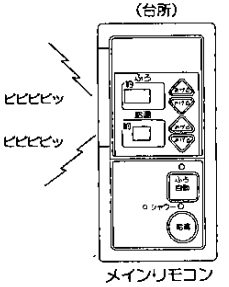
1 風呂リモコンの 呼出 スイッチを押します。



2 呼出 スイッチから指を離します。



●別売部品のメインリモコンから呼出音が鳴り、家族にお知らせします。
● 呼出 スイッチを押している間、呼出音が流れます。
●風呂リモコンからも呼出音は鳴りますが、故障ではありません。



●各リモコンからの呼出音が止まります。
※風呂リモコン単独で使用する場合も、呼出スイッチを押すと呼出音は鳴りますが異常ではありません。

凍結予防方法

※機器が凍結すると、水漏れや故障の原因になることがあります。

冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。
冷え込みが激しいときは、次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

凍結予防ヒーターによる方法(通常の寒さのとき)

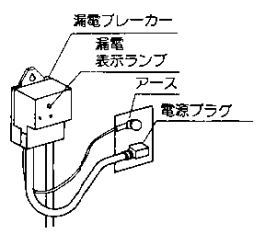
1 電源プラグをコンセントに入れた状態にします。

- この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組込まれています。
  通常は、漏電ブレーカーの電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。

- 凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なくはたらきます。

ご注意！

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意してください。
- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していないことを確認してください。点灯している場合は凍結予防ヒーターが作動しません。漏電している可能性がありますのでリセットボタンを押して確認してください。
  リセットボタンを押しても点灯しているときは、漏電していることを示しているので危険です。
  電源プラグを抜きお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社までご連絡ください。
  (23ページ参照)
- ヒーターは、機器内の保温をします。配管やバルブ類の凍結予防はできませんので、配管には必ず保温材を巻いて凍結予防をしてください。

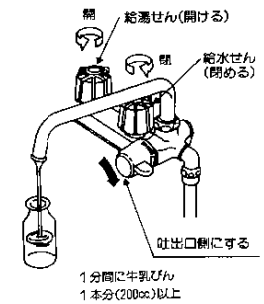


通水による方法（異常寒波や停電などのとき）

1 リモコン（給湯・シャワー）スイッチを「切」にします。
- 「給湯燃焼ランプ」が消灯します。

2 ガスせんを閉めます。

3 お風呂場の給湯せんを開けて、1分間に200cc(牛乳びん1本分)ぐらいの水を浴そうに流し込みます。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認します。
- 浴そうに流し込んだ水は翌日の雑用水としてご利用ください。



1分間に牛乳びん
1本分(200cc)以上

※給水せんは閉めておいてください。

※これらの処置をしても凍結する恐れがある場合は、水抜きを行なってください。

ご注意！

〔凍結したときは〕
- 凍結により、給湯せん・シャワーせん・風呂アダプターから水が出ないときは、使用しないでください。
- 凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
- 再度使用する場合は、ガス元せん、給湯・シャワーせんを閉め、解凍するのを待ちます。解凍して、通水したあと、水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- 凍結により、機器が破損した場合、高額の修理費用がかかります。(有料)
- 万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元せん、給水元せんを閉め、また、浴そうの排水せんを抜いてからお買い求めの販売店もしくは、もよりの大阪ガス支社までご連絡ください。

点検・お手入れ

※機器を安全に、快適にお使いいただくために…

ご注意！

- 手入れの前には、ガスせん・給水元せんを閉め、機器が冷えてから行なってください。！機器使用中および使用終了直後は、排気口や本体が高温になっていますのでやけどする恐れがあります。
- 機器やリモコンは、絶対に分解しないでください。！故障の原因になります。

点検のポイント

- 機器の上やまわりに燃えやすいものがありませんか。
- 給気口・排気口が布などでふさがっていませんか。
- 機器や配管から水漏れしているような様子はありませんか。
- ガスのにおいはしませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。

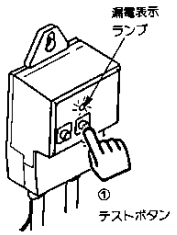
お手入れのしかた

- 機器本体のお手入れは特に必要ありませんので、絶対に分解しないでください。
- 機器外観やリモコンの表面の汚れがひどくておそうじされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとったあと、からぶきします。

ご注意！

- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。！傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。！前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれの恐れがあります。
- リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。！リモコンの故障の原因になります。
- 風呂アダプターのお手入れには、塩素系洗剤は使用しないでください。！変色、変形の恐れがあります。

■漏電ブレーカーの点検

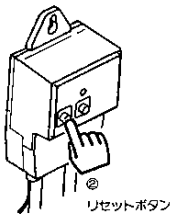


- 漏電ブレーカーが正しく作動することを確かめるため、次の操作を行なってください。

1. テストボタンを押します→漏電表示ランプが点灯します。
2. リセットボタンを押します→漏電表示ランプが消灯します。

- 月に1回以上の作動確認を行なってください。

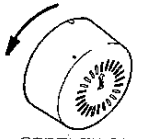
※正しく作動しないときは、機器の使用を止め、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

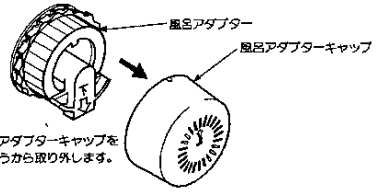


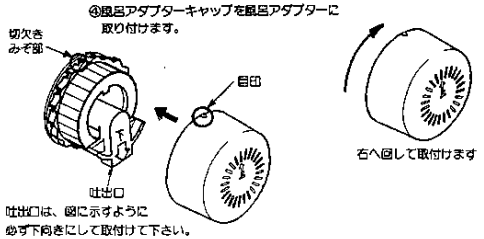
※点検の前に漏電表示ランプが点灯しているときは、リセットボタンを押してください。
再び漏電表示ランプが点灯するようでしたら漏電していることを示しているので危険です。電源プラグを抜き、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

■風呂アダプターのお手入れ

- 風呂アダプターの汚れや詰まりのお掃除は、風呂アダプターキャップをはずして水道水で洗います。
- 風呂アダプターキャップの取り付けは、上マークが上になるようにし、キャップの目印の裏にあるツメが風呂アダプターのほぼ真上にあたる切欠き部のみぞに合うように差し込み、右へ少し回して止めます。







故障かな?と思ったら

※次のことを調べてみてください。

現　象	お調べいただきたいこと	参照ページ
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 ●漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。	23ページ
給湯せんを開けてもお湯が出ない	●ガス元せんが全開になっていますか。 ●給水元せんが全開になっていますか。 ●断水ではありませんか。 ●リモコンのシャワー(給湯)スイッチを押しましたか。	9ページ
あついお湯が出ない	●リモコンの給湯温度表示が低くなっていませんか。 ●ガス元せんが全開になっていますか。	10ページ 9ページ
ぬるいお湯が出ない	●リモコンの給湯温度表示が高くなっていませんか。 ●水量を絞りすぎていませんか。(夏)	10ページ 12ページ
ふろ追いだきができない	●浴そうの水(湯)が、風呂アダプターより上にありますか。	18ページ
ふろがすぐ消火してしまう	●ふろ追いだき温度表示が低くなっていませんか。 ●風呂アダプターのキャップがはずれていませんか。キャップの向きは、正しいですか。	18ページ 23ページ
浴そうの上下の温度差が大きい	●風呂アダプターのキャップの位置は正しいですか。 ●風呂アダプターのキャップが目詰りしてませんか。	23ページ

※リモコン表示ランプが点滅しているときは

- この機器は機器の故障または異常を検知すると、リモコンのふろ追いだき温度表示部にエラーコードを点滅表示します。(25ページの表で確認してください。)

- エラーコードの点滅解除は、次のようにします。

1. 給湯・シャワーを使用のときは、(シャワー(給湯))スイッチ、あるいは、(給湯)スイッチを押します。
2. ふろ自動を使用のときは、[ふろ自動]スイッチを押します。
3. あたたか運転を使用のときは、[あたたか]スイッチを押します。

表　示	故障と思われる範囲または原因	処　置
111 121 112 122	給湯不着火 給湯使用時、途中消火(失火) ふろ不着火 ふろ使用時、途中消火(失火)	ガス元せんの全開を確認し、エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは修理依頼してください。
140 140 511 512	残火安全装置作動 過熱防止装置作動 給湯フレームロッド異常検知 ふろフレームロッド異常検知	安全装置の作動または故障が考えられます。 エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
252	ふろ循環系統の故障または異常検知	浴そうの風呂アダプターキャップが充分につかるまで水(湯)がはってあることを確認してください。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
311 331 322 432 721 722	給湯サーミスタ系統の故障または異常検知 給水サーミスタショート故障、異常検知 ふろサーミスタ系統の故障または異常検知 水位センサ系統の故障または異常検知 給湯フレームロッド疑似炎検知 ふろフレームロッド疑似炎検知	センサ関連の故障または機器の過熱による沸騰等が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
611	ファン系統の故障または異常検知	送風ファン関連の故障またはセンサによる異常検知が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。

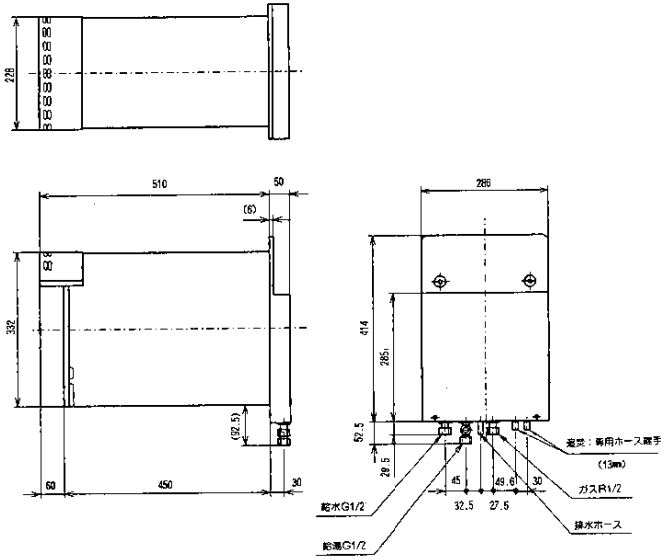
- 機器を再運転しても表中のエラーコードが何度も表示される場合や、表中以外のエラーコード([310],[700],[710],[750])が表示される場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
- エラーコード[000]表示は、故障の判断中であり異常ではありません。しばらくそのままお使いください。
- 使用途中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合、マイコンの安全装置または漏電ブレーカーの作動が考えられますので、23ページの要領で漏電ブレーカーの作動確認をしてください。

次のような場合は、故障ではありません

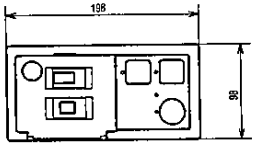
状　況	理　由
給湯せんを開いてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯せんまでは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
お湯の出を止めてもしばらく音がする	消火後７分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。
あたたかランプが消灯してもしばらく音がする	消火後30秒間はポンプを回転させて余熱を回収しています。
排気口から寒い日に白い湯気がでる	排気の中の水蒸気が寒さで白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのものです。異常ではありません。
ふろ自動お湯はりまたは、ふろ追いだきを始めると風呂アダプターからボコボコ音がして泡が出る	ふろ追いだき配管の中にたまっていた空気が押し出されるためのもので、しばらくすると出なくなります。
ふろ自動お湯はりの開始直後及び、終了直後に排水口から少量のお湯が出る	機器内蔵の大気開放弁の逆止弁構造（浴そう内のお湯が給水側へもどらない構造）により使い始めと使い終りに少量のお湯が出ますが異常ではありません。
ふろ自動お湯はりと給湯・シャワーの同時使用時に排水ホースから少量のお湯が出る	給水圧が低い場所で同時使用した場合、浴そうへのお湯はり量が少なくなってしまうため、機器内蔵の大気開放弁の逆止弁構造により少しだけ機外へもお湯を排水しますが異常ではありません。
お風呂場やそれ以外の場所で水栓を急に閉じた場合、排水ホースから少量の水が出る	機器内蔵の大気開放弁内に空気が残留している場合、配管内の圧力が急激に上昇すると大気開放弁から少しだけ機外へ水を排水しますが異常ではありません。数回ふろ自動運転を行ない大気開放弁にお湯を通して空気を抜きますと排水はなくなります。

寸法図

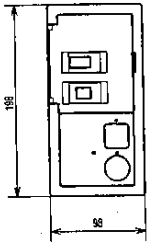
■本　体



■リモコン



風呂リモコン(奥行22)



メインリモコン(奥行22)
(別売部品)

仕 様

■仕 様 表

項目		仕様	
外形寸法(本体)		幅286×高さ467×奥行560mm	
壁貫通部寸法		幅228×高さ332×奥行510mm	
重量(本体)		25kg	
接続寸法	ガス	R1/2（TU接続）	
	給水・給湯	G1/2	
	ふろ循環	13mm循環ホース継手	
標準ガス消費量 kcal/h *(kg/h)	ガス質	13A	*LP
	給湯 最大	30,000	2.5
	給湯 最小	5,000	0.42
	ふろ	8,500	0.71
	同時(最大)	30,000	3.08
電気定格	電源	AC100V(50/60Hz)	
	消費電力	使用時最大 130/140W	
	凍結予防用ヒータ	64W	
最低作動水圧		0.2kgf/cm²	
使用水圧		0.55(動水圧)～8kgf/cm²	
制御システム	給湯	フィードフォワード+フィードバック式ガス比例制御	
	ふろ	温度設定沸上げ(37～50℃)、(給湯比例制御追従式)	
	ファン制御	DCファンによる回転数制御	
排気温度		260℃以下	
安全装置		・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・ファン回転検知 ・転倒防止装置 ・漏電ブレーカー ・過圧逃し弁 ・残火安全装置 ・凍結予防用ヒータ	
付属部品		・電源コード(漏電ブレーカー付) ・風呂アダプター(水位センサ付) ・水位センサ中継コード ・循環ホース(締付バンド付) ・風呂リモコン ・風呂リモコン取付金具(カールプラグ、ネジ付) ・取扱説明書 ・本体取付金具(カールプラグ、ネジ付) ・設置工事説明書 ・チーズ(給水分岐管) ・保証書	

■出湯能力

ガス種	標準号数(号)		温度上昇と標準出湯量(ℓ/min) 15deg**	25	30	40	50
LP、13A	能力大	16	*26.7	*16.0	13.3	10.0	8.0
	能力小	2.5	4.1	2.5	—	—	—

*印は換算相当出湯能力を示す。
**degは（出湯温度－入水温度）を示す。

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

・長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- ガスの元せんを閉じる。
- 給水元せんを閉じる。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

●アフターサービスのお申し込み

サービス（点検・修理）を依頼される前に
「故障かな?と思ったら」（24～26ページ）の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
・ご連絡の際には次のことをお知らせください。
1．品　名……バックイン
2．大阪ガス商品コード……器具の前面右上部に貼付してあります。

例

（N）31－759
大阪ガス株式会社

3．故障・異常の現象……できるだけ詳しく
4．お客様名、住所、電話番号、道順

●転居される場合

・ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類や電源の周波数によっては調整できない場合もあります。

●保証・補修について

・保証期間中は……
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
・保証期間経過後の故障修理について
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後10年間です。